

書香

1996. 3. 29

No. 27

目

フランスでの大学図書館廻り (教育学部教授 市川文彦)	1
新入生の皆さんへ	2
<諸報> 附属図書館の増築について	3
<ニュース> CD-ROM サーバーの導入	8
“finding information on the Internet” WWW による情報探索サービスをはじめます	8
ヘルン文庫に「小泉 凡」氏来訪	10
ヘルン文庫の公開とパネルによるハーンの紹介	10

次

<シリーズ> 《CD-ROM 情報検索サービスの紹介 (Ⅷ)》	11
《オンライン情報検索サービスの紹介 (Ⅷ)》	12
<規則等改正関係> 1. 附属図書館利用規則	13
2. 附属図書館利用内規	14
3. 附属図書館学外者利用内規	15
全国国立大学大型コレクション案内	17
1996年外国雑誌案内	18
図書館関係会議	19
平成8年度 附属図書館開館・休館予定表	20

フランスでの大学図書館廻り

教育学部 助教授 市川 文彦 (いちかわ ふみひこ)

1994年春から95年春にかけて、フランスにて在外研究に従事する機会をえた。〈19世紀フランス経済における流通ネットワークの形成〉を研究課題としていたから、私の研究生活は、パリでの所属先たる国立社会科高等研究院 (EHESS) の研究室通いと幾つかのセミナーへの参加の他に、市内・地方の図書館・史料館での文書検索作業が大きなウェイトを占めることになった。

この国の大学図書館を特徴づけるのは、学生・研究者への様々なサービス供与である。例えばパリの場合、市内に点在する各大学の学生・教員はお互いに、自分が所属していない他大学の図書館へも、一定の条件の下、正規所属者と同等に登録することが可能である。ゆえに彼等は、常時、複数の図書館を〈相互乗り入れ〉して利用している。(外国人を含む) 研究者の場合、司書と面談のうえ、資格審査をパスすれば、何冊もの図書館の館外帯出権を得ることもできる。幸いにして、何枚かの館外帯出カードを持つことができたから、私は、幾つもの大学図書館で、大変効率的に文献検索を進めることができた。

図書館機能の情報化も、もう一つの特徴点である。文献検索に供せられる所蔵状況情報は、一部他大学図書館のそれともリンクしており、相互

にアクセスしうる。そのため、ある図書館に出向けば、そこをデータ・バンクにして、広範囲にわたる、お目当ての文献の所蔵チェックが一度で可能になる。(なお国立図書館では、閲覧請求は全て館内端末に入力する方式に移行し、また館外の一般家庭・企業のパソコンからの文献情報検索、閲覧予約も受け付けている。) もっとも、図書館利用者の増加に比して、館内端末の増設が少々スロー・テンポで不足気味の点、時折みられる情報システム・バンク時の、バックアップ・代替体制が不充分である点は、早急に解決すべき課題と思われるが。

富山大学においても、図書館機能のさらなる情報化をはじめ、ハード・ソフト両面での充実が真剣に検討されていよう。フランスの大学図書館で既に定着している、前述の学外者への手厚いサービス、開放的で多様な館内機能・業務の情報化のうち、我等が大学図書館でも多少なりとも取り入れられるものは、今後、積極的に採用していただきたいと思う。人的、予算的制約と「対決」しつつ、全学でアイデアと工夫をこらして、誰にとっても、より利用しやすい図書館を創りあげたい。〈魅力ある大学づくりは、まず図書館から〉、なのである。

新入生の皆さんへ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生活では図書館の役割は大きいと思います。図書館には83万冊の蔵書があり、また、時代の先端をゆく端末検索で世界にも繋がっています。十分に使いこなして有意義な日々をすごされるよう、簡単にご紹介しましょう。詳しくは、「学生生活案内」の図書館の項を参照してください。

富山大学附属図書館には

本館（メインストリートつきあたり）と工学専門図書室（工学部内）があります。**利用するには**、自由に入ってください。

図書や雑誌の館内閲覧、OPAC (On Line Public Access) や CD-ROM 検索、2階の自由閲覧室での学習、ロビーでの新聞閲覧、インターネットの利用などができます。

図書を借りたり、返すには、

館外貸出には「附属図書館利用証」が必要です。学生証を持参して、カウンターで「利用証交付請求書」に必要事項を記入しますと、すぐに手に入れることができます。

（但し、4月中は少し時間がかかります。）

貸出冊数：5冊まで

貸出期間：2週間

返却が遅れると、その日数分だけ貸出停止になりますから注意！

更新：1回できます。

予約：貸出中の場合、予約できます。

返却：返却カウンターに返します。

時間外は返却ポストに入れます。

資料の探し方

- * 開架閲覧室では書架から直接手に取って利用できます。
- * 書庫には直接入れませんので、OPACで検索してカウンターに申込みます。雑誌の到着状況等もOPACで知ることができます。

1985年以前受入の資料は一部しか入力されていませんので目録カードを繰る必要があります。
* 調べるための本、辞書、辞典、年鑑、図鑑、統計書等、参考図書コーナーのものは館内閲覧してください。雑誌も館内閲覧です。

ビデオを借りるには、

ビデオ棚から選び、学生証を添えてカウンターに申し込んでください。テープとイヤホンを渡しますので、2階自由閲覧室のビデオ視聴コーナーで鑑賞してください。

CD-ROM 検索・情報検索

- * CD-HIASK (朝日新聞記事索引)、学術雑誌総合目録、CD-BOOK、電子広辞苑、平凡社世界大百科事典、その他の CD-ROM 検索ができます。（無料です）
- * オンライン情報検索（有料）はカウンターで受付けています。

コピーをする

館内のコピー機を利用してください。学内にない資料のコピーも取り寄せることができます。（実費利用者負担）

他の図書館へ行く。

他大学の図書館を利用する時、紹介状を発行します。

図書館で守る事

館内飲食禁止

喫煙は決められた場所で

館内では静粛に

最近の残念な事

盗難の頻発です。手洗いや書架で本を捜す等わずかの間に財布等が紛失しています。貴重品には各自十分な注意をしてください。

附属図書館の増築について

数年来概算要求を行ってきた附属図書館の増築が、平成7年度第2次補正予算で認められ、本館の改修を含め、工事に入りました。竣工は来年2月の予定です。増築建物（新館）は、現在の建物（本館）の南側に6階建て（延床面積4,900㎡）で建てられます。これによって、図書館は約2倍の広さ（9,700㎡）になります。今回の増築については、附属図書館商議会に設けられた増築検討委員会でもとめられた基本構想をもとに施設課等関連部局とその詳細を詰め、さらに、増築決定後は、商議会に機能強化検討小委員会を設置し、増築計画や増築後の資料配置計画等について検討を行ってきました。

増築後のフロア構成は、本館1階には、全館の施設や資料の配置を案内するナビゲーションコーナー、文献検索や事項調査で訪れた利用者に対応する参考図書室を設置し、新館1階には、利用者の大半を占める学生の利用を考えて学生用図書を配置します。併せて、ビデオやCD-ROM、インターネットが利用できるマルチメディアコーナーを設けます。新館の2階と3階には新着雑誌とバックナンバー、4階～6階には研究図書を配置します。また、4階には本学関連の資料を集めた大学資料室、5階には空調設備を完備したヘルン文庫とヘルン閲覧室、6階にはAV室を設け図書館の利用説明会や講演会等に利用する予定です。

小グループでの共同研究等に利用できるグループ閲覧室を2階と3階に、パーティションで仕切られた研究個席を4階～6階に設置します。

増築によって今後10年間の蔵書の増加を見込んで現在の約2倍にあたる75万冊の蔵書の収容を可能とする予定です。そのため、新館の2階と3階

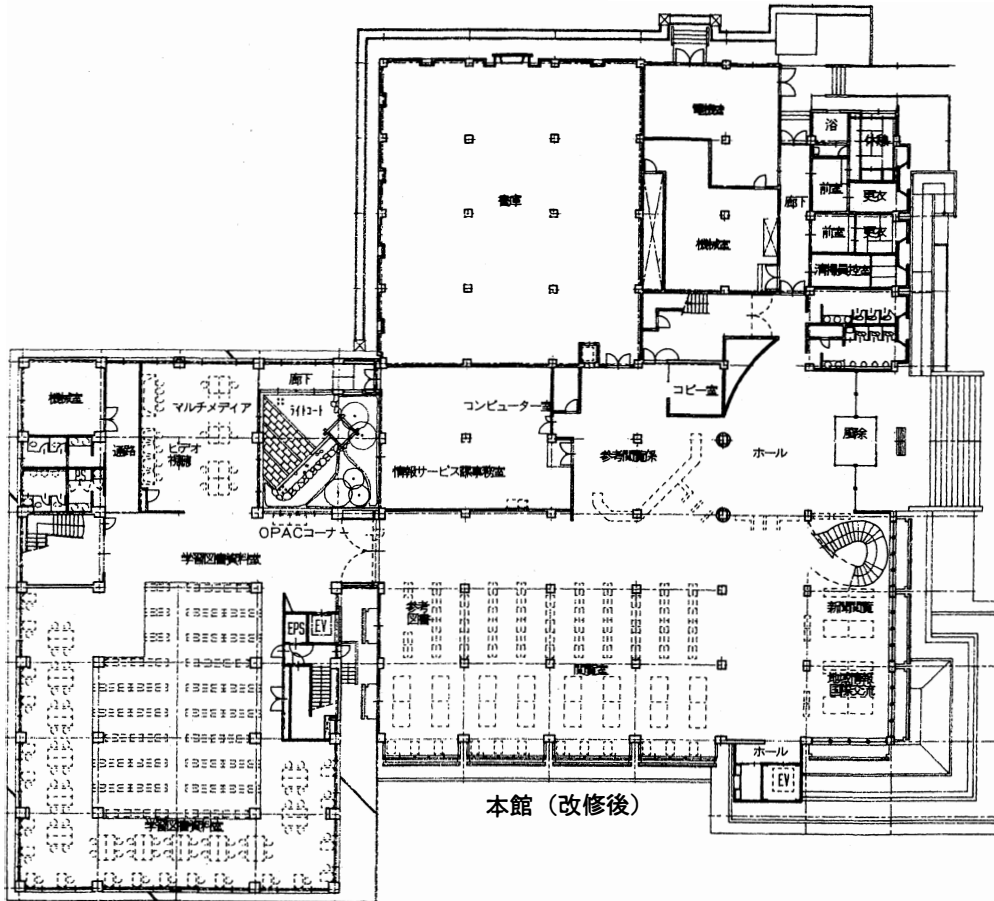
には、収納効率のよい電動集密書架を設置します。また、書架の増設等で狭隘化している閲覧環境を改善し、閲覧席を大幅に増やして7百数十席にします。

機能面では、書庫狭隘のため研究室に分散している図書館資料（特に雑誌）を出来るだけ図書館に集中することによって共同利用を図ると共にILL（図書館間相互利用）により申し込まれた文献の提供等に応えます。また、増築後は、書庫を含めた全館を利用者自身資料を直接手にとって見ることのできるオープン・アクセス（自由接架）に改めます。

この他、国際化や生涯学習社会に対応した地域情報・国際交流コーナーの設置、情報化に対応して情報コンセントの館内随所への設置を実施します。

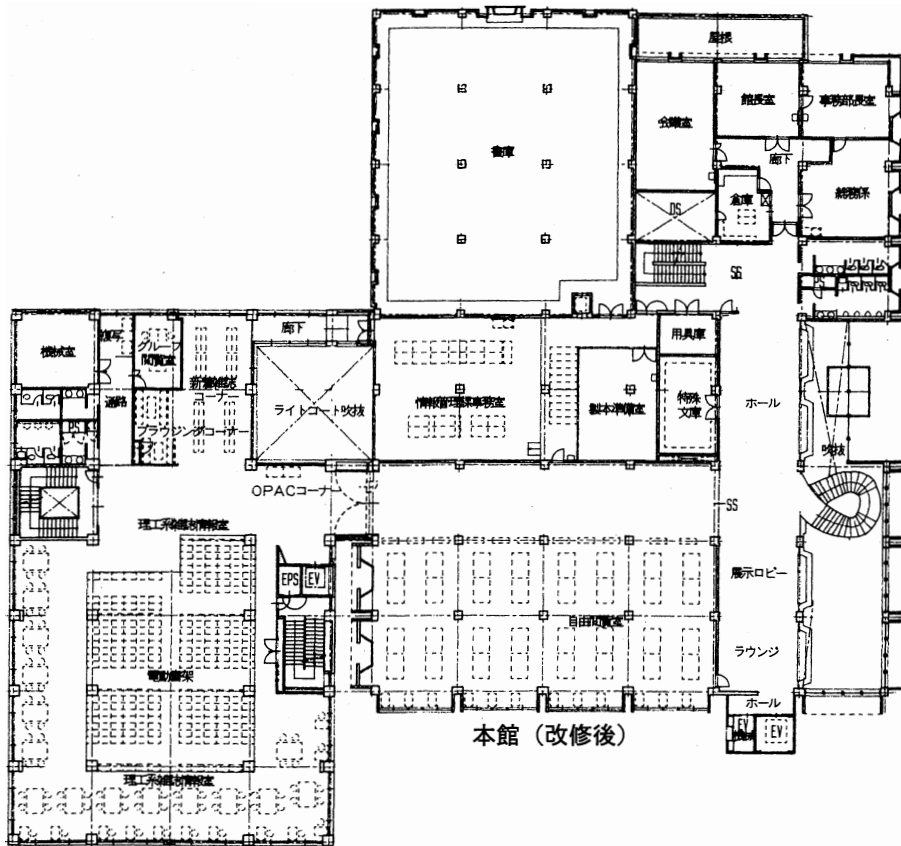
なお、増築に伴う本館の改修工事が、この年度末にも始まります。工事等で止むなく休館せざるを得ない場合もあろうかとおもわれますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、機能強化検討小委員会では、これまで増築設計プランの検討を行うと共に、増築後の資料配置計画についても大綱をとりまとめてきました。今後は、これまで委員会で出された意見をもとに、増築を契機とした附属図書館の情報提供機能の一層の強化を図るため、特に、学内における学術雑誌の配置のあり方やCD-ROM等電子化資料の共同利用等について各教官の意見を吸い上げるためアンケートを実施し、改善の方向を探ることを計画しています。併せて、ご協力をお願いいたします。



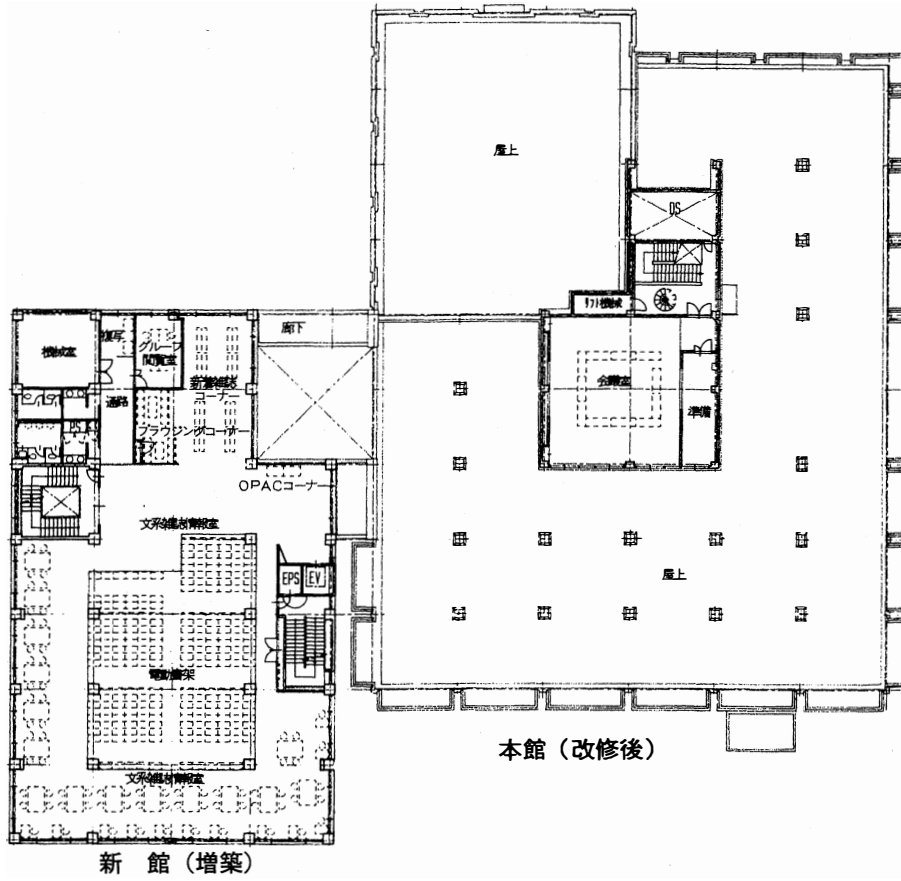
新館 (増築)

1 階 平面図

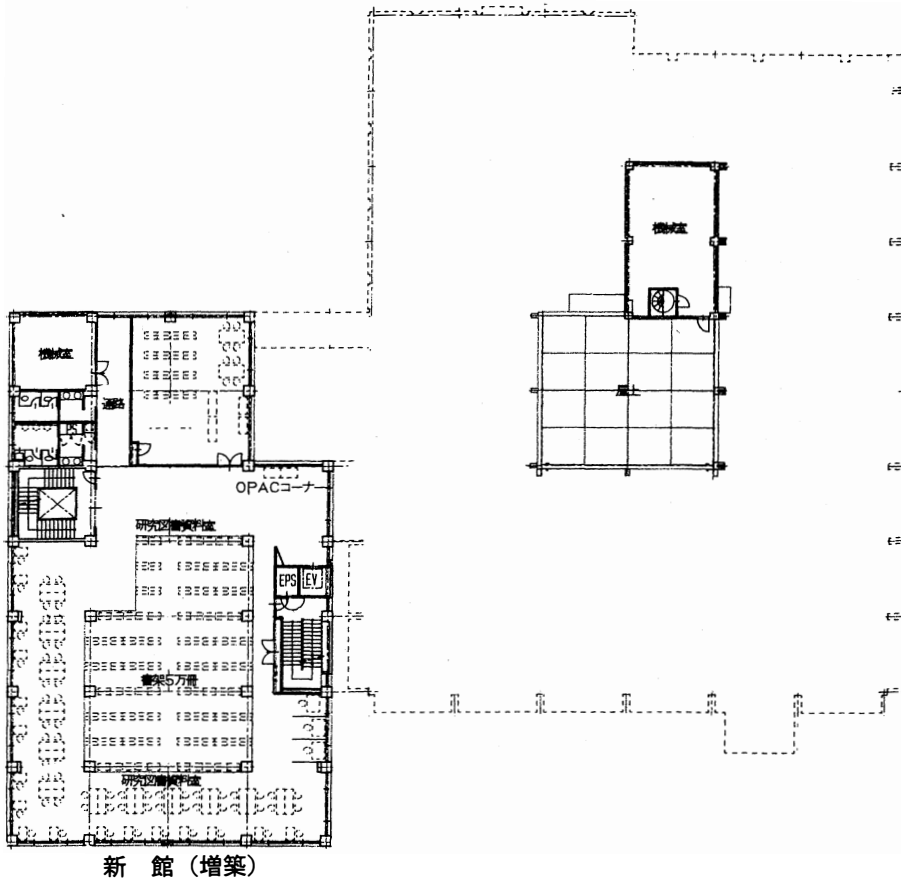


新館 (増築)

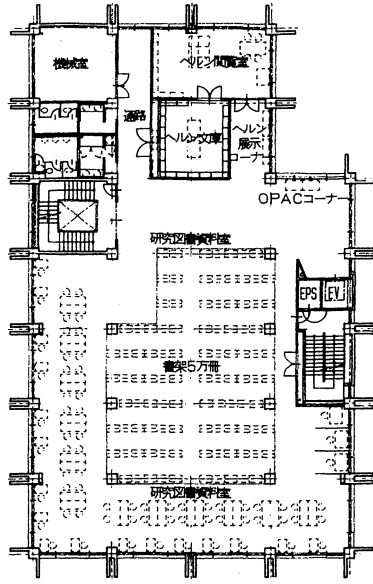
2 階 平面図



3階平面図

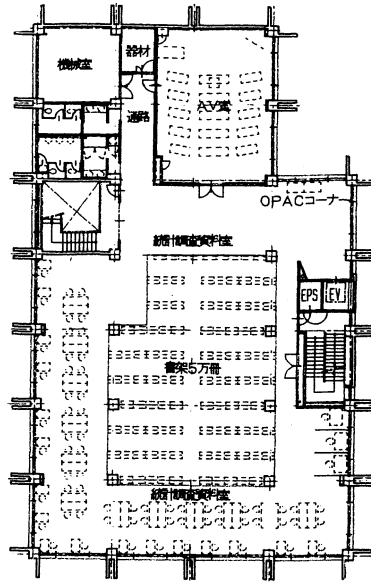


4階平面図



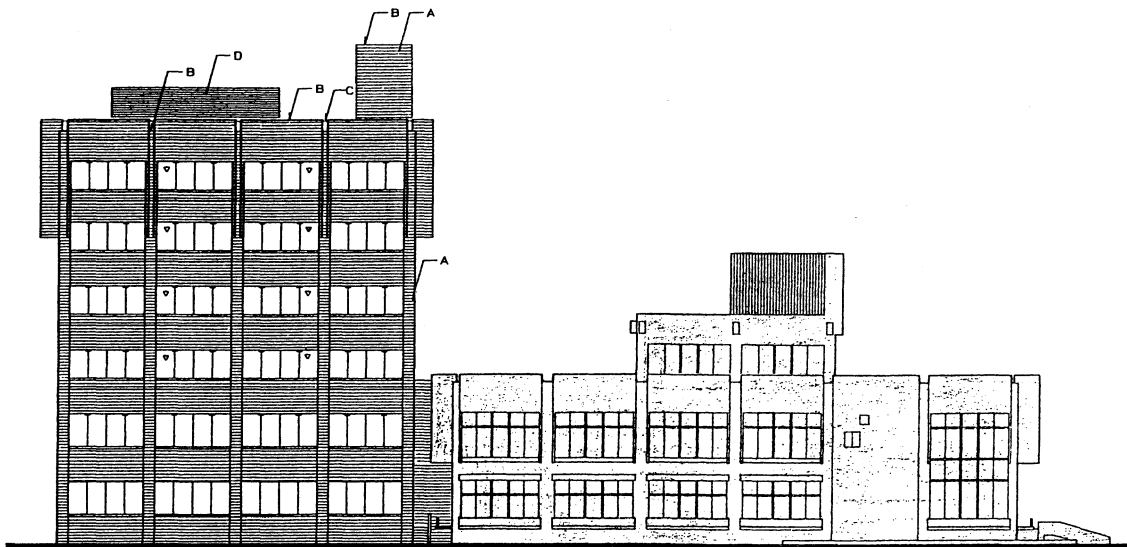
新館 (増築)

5階平面図

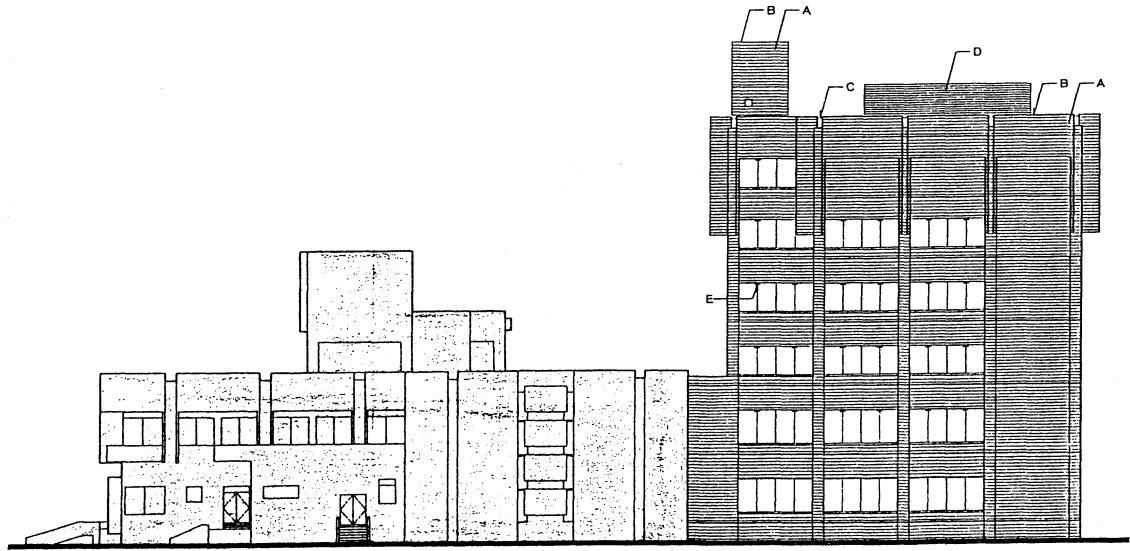


新館 (増築)

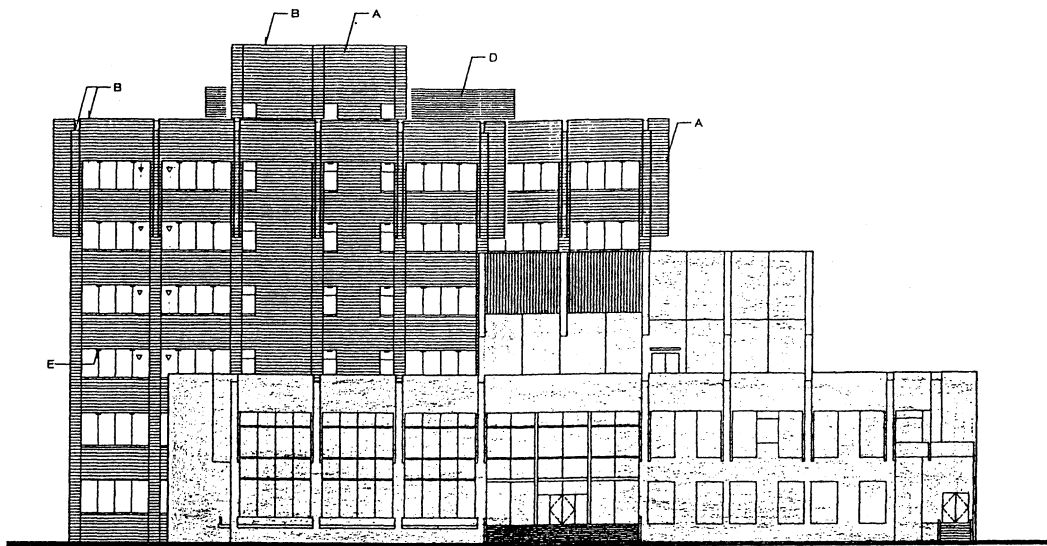
6階平面図



南側立面図



北側立面图



東側立面图



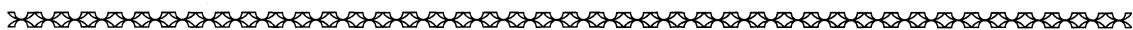
西側立面图

CD-ROM サーバの導入

附属図書館では、CD-ROM データベースを学内 LAN で提供するための CD-ROM サーバを導入する運びとなりました。これにより CD-ROM を各研究室等より検索が可能になります。詳細が決定次第お知らせいたしますのでしばらくお待ちください。

導入予定データベース

1. 科学技術文献速報（環境公害編）
2. Books in Print
3. Ulrich's Plus
4. ERIC
5. Gale Directory of Databases



“finding information on the Internet” WWW による情報探索サービスをはじめます

本学情報処理センターのご理解とご協力により附属図書館にネットワーク接続端末 (Power Macintosh 8500/120 10セット) が導入され、平成8年度からインターネットのアプリケーションの一つである WWW (World-Wide Web) による情報探索サービスを始めます。

具体的なサービス内容およびその使い方については、次のように予定しております。

☆情報探索コーナーのご案内および注意事項☆

【館内情報探索端末利用サービス】

本サービスは、富山大学附属図書館2階ロビーのキャンパス情報ネットワーク接続端末を使って、内外の OPAC (Online Public Access Catalog) をはじめインターネット上で無料公開されている図書館関連情報資源の利用者による探索を可能にするものです。

ご利用に際しては、以下の点にご注意ください。

1. 本サービスでは、ユーザ登録を必要とする商用オンラインサービスならびに各種の有料ネットワークサービスはご利用できません。
2. 本サービスは、2階ロビーのキャンパス情報ネットワーク接続端末にあらかじめ設定されている本学図書館のホームページを情報探索の起点としてご利用いただき、学習・研究のために必要とする情報探

索環境を提供するものです。本サービスではこれ以外のネットワーク探索環境の提供およびサポートはいたしませんのでご注意ください。

3. 代表的な WWW ブラウザ・ソフトの使い方は、「富山大学附属図書館 WWW サービス案内」および図書館のホームページの「館内情報探索端末の使い方」に記載されています。ご参考にしてください。ただし、富山大学附属図書館は、アクセス時の通信環境ならびにアクセス先のサーバシステムについての動作保証はいたしかねますので、ご了承ください。
4. 本サービスの利用時間は、月曜日から金曜日（休館日を除く）の午前9時から午後16時50分までとします。ただし利用説明会等のため一時的に本サービスを休止することがありますので、ご理解とご協力をお願いします。
5. 本サービスによる探索端末のご利用は、利用者各自の責任において他のインターネットユーザーの迷惑にならないように行ってください。インターネットは共有財産です。

【館内情報探索端末サービスの使い方】

1. 富山大学附属図書館2階ロビーのキャンパス情報ネットワーク接続端末にあらかじめ設定されている本学図書館の WWW 画面を操作することによって、無料でアクセス可能なインターネット上の情報資源を探索し利用することが可能です。
2. 利用者は、WWW ブラウザ・ソフトウェアの基本的なボタン・アイコンのそれぞれの機能と WWW ページのマウス・クリックによる操作にある程度なれていただく必要があります。はじめての方は備え付けの「富山大学附属図書館 WWW サービス案内」をご覧になってからお使いください。
3. 本学図書館の WWW ページでリンクが張られているアクセス先のサービスだけで、利用者が必要とする情報源の探索をすべてカバーすることは不可能です。インターネット上に公開されている各種の検索システムを紹介している本学図書館の WWW ページから適切な索引やキーワード検索サービスをたどって利用することも試みてください。



あなたが求める情報がどのくらい見つかるか本学図書館の情報探索コーナーでまず試してみましょう。そして何らか有用な手応えが見つかったら“finding information on the Internet”をあなたのキャンパスライフにおける 図書館利用の新メニューとしてお加えください。

(学術情報係 : lsiu@athena1.ccis.toyama-u.ac.jp)

ヘルン文庫に「小泉 凡」氏来訪

平成7年11月6日、文庫に小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）の曾孫「小泉凡」氏が訪問されました。

氏は現在、松江市に在住され島根県立女子大学で教鞭を取りながら「小泉八雲記念館」の学芸員としてご活躍されています。今回で五度目の来訪とのことですが、今回は特にハーンを民俗学者として論じた「民俗学者・小泉八雲」（恒文社刊）の執筆にあたって協力を得た富山の知人に、完成

した本を配るため立ち寄られ、当館にも1冊ご寄贈くださいました。氏は「ヘルン文庫」に来て、大祖父の蔵書に触れ、ハーンの日本での生活（明治23年）や温もりが伝わってくると感想をもらされていました。

また、ヘルン文庫は増築を機に平成9年度には新館に移転計画のあることを知り、次回の来館を楽しみにしていると図書館を後にされました。

教育・文化週間にちなんで

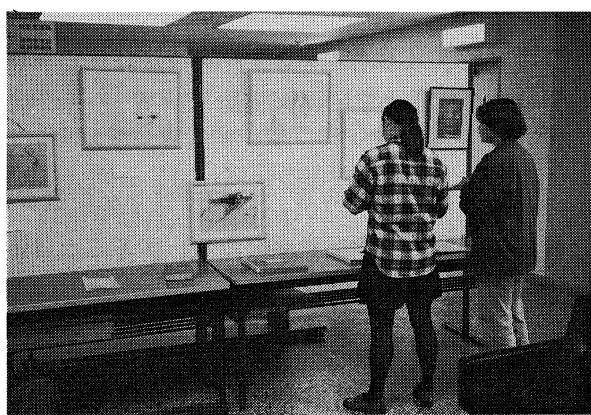
ヘルン文庫の公開とパネルによるハーンを紹介



平成7年度の教育・文化週間の期間中の11月1日（水）から7日（火）までの7日間、ヘルン文庫の公開と、ラフカディオ・ハーン（日本名：小泉八雲）を紹介したパネルの展示を行った。

昨年9月の「夢大学 in TOYAMA」においても、ヘルン文庫の公開を行ったが、主に一般市民への公開で、大変好評で多数の見学があった。

しかし、夏期休業中で学生の見学は殆どなかつ



たので、今回の公開は、本学の学生、教職員を対象とした。

休日を含んだ4日間の公開であったが、210人の見学者があった。初めて文庫に入り、熱心に係員に質問する学生もあった。

なお、見学希望があれば、いつでも見学できます。グループであれば、係員が説明します。

カウンターに申し出てください。

《CD-ROM 情報検索サービスの紹介 (Ⅷ)》

富山大学蔵書図書目録

平成7年度、新規CD-ROMのうちの一つです。学術情報センターに登録されたデータの個別版で、1986年より1995年3月までの富山大学の登録データをCD-ROM化した図書目録所在情報です。

メニュー画面に従い検索すると、レスポンスもよく簡単な操作で画面表示がされ、使い易いなどの理由で、統計上もっとも利用が多いCD-ROMです。

①検索の方法

「ブラウズ」と「検索」の2種類の検索方式。検索メニュー画面で検索方式1～4を選択し、実行(f.10)を押します。

1. ブラウズ(タイトル順)→求める本のタイトルがわかっている場合、タイトルの一覧リストが50音順・アルファベット順に表示されます。

例：タイトル(ヨミ) [インターネット] へ と入力して「移動」(f.4)を押すと表示したいタイトルを带カーソルで選択し、「実行」(f.10)を押すと、当該タイトルの詳細表示画面が表示されます。

現画面	メニュー=>ブラウズ(タイトル順)=>詳細表示	0001図
タイトルを選択し、実行(F10)を押してください。 インターナル・コンサルタント：マネジメント・スタッフの行動革新 / A.K. デコム著；日本能率協会コンサルティング インターネット参加の手引き / WIDE Project編；村井純，吉村伸監修；1994年度版，1995 インターネット総権無尽 / C. Malamud著；後藤滋樹，村上健一郎，野島久雄訳。-- 共立出 : (省略)		
タイトル(ヨミ) [インターネット] へ		
1 終了	2 戻る	3
4 移動	5	6 前頁
7 次頁	8	9 ヘルプ
0 実行		

2. ブラウズ(著者・団体順)→求める本の著者や編集団体名がわかっている場合、著者・団体名の見出しが50音順・アルファベット順に表示され、その元にタイトルが並びます。

3. ブラウズ(請求記号順)→本を主題(分類)から探したい場合、図書館が付与した請求記号の順に表示されます。

4. 検索→検索画面の各欄に検索語(キーワード)を入力し、「実行」を押すと指定された検索語を含む書誌の検索を行い、簡略表示画面へ移行します。不確実な情報からの検索や、きめの細かい検索に対応できます。

画面上に複数の検索語が指定された場合には、それぞれの検索語の論理積による検索。同一欄内の検索語間に+を指定した場合には論理和による検索。論理和と論理積が混在した場合には論理積が優先されますが、()により優先順位を変更することができます。()は一組だけの指定。タイトルフィールドにおいて#を先頭につけて検索語を指定すると、タイトルの完全一致による検索となります。

かな/カナ，大文字/小文字，全角/半角などを意識しないで検索できます。

②検索結果の表示

1. 簡略表示画面→検索画面から検索を行い、

複数件ヒットしたときに表示される画面です。

2. 詳細表示画面→1画面に表示されるのは1書誌と所在箇所(請求記号，登録番号等)です。

③そのほか

各画面に対応するヘルプ画面は(f.9)。

詳細表示画面では、印刷機能は(f.8)。

日本語入力する場合は、「CTRL」+「XFER」を同時に押します。同じ操作をすれば、元の状態に戻ります。番号を入力するときは半角です。検索後は、終了(f.1)を押してください。

“終了します。よろしいですか?”のメッセージで「Y」と入力してください。「カナ」モードの場合は、「カナ」キーを押さないと「Y」と入力できません。

以上、簡単に操作方法を説明しました。

OPACの端末が空いていない場合・システムメンテナンスでOPAC利用休止の場合等、このCD-ROMで図書の検索をしてください。ただし、貸出中の表示がありませんのでご了解願います。又、あくまでも、登録データの図書の検索であって、ヒットしなかったら他のツールで調べることも必要です。

(情報サービス課学術情報係 内2636)

e-mail: lsiul@athena1.ccis.toyama-u.ac.jp

規則等改正関係

1. 附属図書館利用規則

富山大学附属図書館利用規則の一部改正

改正理由

附属図書館の利用サービスの拡大を図るため、日曜日を開館することに伴い、所要事項を改める。

制定年月日

平成8年3月8日

富山大学附属図書館利用規則改正新旧対照表

現 行	改 正 案
(略)	(略)
<p>(開館時間)</p> <p>第3条 図書館の開館時間は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 平 日 午前8時30分から午後8時30分まで (工学専門図書室は午前8時30分から午後8時まで)</p> <p>(2) 土曜日 午後0時30分から午後4時30分まで</p> <p>2 前項の規定にかかわらず、館長が必要と認めるときは、開館時間を変更することができる。</p> <p>(休館日)</p> <p>第4条 図書館の休館日は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 日曜日</p> <p>(2) 富山大学学則第21条に規定する夏季休業、冬季休業及び春季休業の各休業期間中の<u>土曜日</u></p> <p>(3) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日</p> <p>(4) 本学創立記念日（5月31日）</p> <p>(5) 12月28日から翌年1月4日まで</p> <p>(6) 館長が特に必要と認めた日</p>	<p>(開館時間)</p> <p>第3条 図書館の開館時間は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 平 日 午前8時30分から午後8時30分まで (工学専門図書室は午前8時30分から午後8時まで)</p> <p>(2) <u>土曜日及び日曜日</u> 午後0時30分から午後4時30分まで</p> <p>2 前項の規定にかかわらず、館長が必要と認めるときは、開館時間を変更することができる。</p> <p>(休館日)</p> <p>第4条 図書館の休館日は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 富山大学学則第21条に規定する夏季休業、冬季休業及び春季休業の各休業期間中の<u>土曜日及び日曜日</u></p> <p>(2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日</p> <p>(3) 本学創立記念日（5月31日）</p> <p>(4) 12月28日から翌年1月4日まで</p> <p>(5) 館長が特に必要と認めた日</p>
(略)	(略)
	<p style="text-align: center;"><u>附 則</u></p> <p>この規則は、平成8年4月1日から施行する。</p>

2. 附属図書館利用内規

富山大学附属図書館利用内規の一部改正

改正理由

附属図書館の利用サービスの拡大を図るため、日曜日を開館することに伴い、所要事項を改める。

制定年月日

平成8年3月8日

富山大学附属図書館利用内規改正新旧対照表

現 行	改 正 案
(略)	(略)
<p>(自由閲覧室の利用時間)</p> <p>第3条 自由閲覧室の利用時間は、月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで（各期末試験開始1週間前から期末試験終了日までの期間にあっては午前8時30分から午後6時まで）とし、<u>土曜日</u>は、利用できないものとする。</p> <p>2 前項の規定にかかわらず、附属図書館長（以下「館長」という。）が必要と認めるときは、利用時間を変更することができる。</p> <p>(書庫内図書の利用受付時間)</p> <p>第4条 書庫内図書の利用受付時間は、午前9時から午後0時及び午後1時から午後4時30分までとする。ただし、<u>土曜日</u>は、本学の職員に限り、午後0時30分から午後4時までとする。</p> <p>2 前項の規定にかかわらず、館長が必要と認めるときは、利用受付時間を変更することができる。</p>	<p>(自由閲覧室の利用時間)</p> <p>第3条 自由閲覧室の利用時間は、月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで（各期末試験開始1週間前から期末試験終了日までの期間にあっては午前8時30分から午後6時まで）とし、<u>土曜日及び日曜日</u>は、利用できないものとする。</p> <p>2 前項の規定にかかわらず、附属図書館長（以下「館長」という。）が必要と認めるときは、利用時間を変更することができる。</p> <p>(書庫内図書の利用受付時間)</p> <p>第4条 書庫内図書の利用受付時間は、午前9時から午後0時及び午後1時から午後4時30分までとする。ただし、<u>土曜日及び日曜日</u>は、本学の職員に限り、午後0時30分から午後4時までとする。</p> <p>2 前項の規定にかかわらず、館長が必要と認めるときは、利用受付時間を変更することができる。</p>
(略)	(略)
<p>(文献複写)</p> <p>第12条 規則第19条の規定による文献複写の受付時間は、午前9時から午前11時30分及び午後1時から午後4時30分までとする。ただし、<u>土曜日</u>は受け付けないものとする。</p>	<p>(文献複写)</p> <p>第12条 規則第19条の規定による文献複写の受付時間は、午前9時から午前11時30分及び午後1時から午後4時30分までとする。ただし、<u>土曜日及び日曜日</u>は受け付けないものとする。</p>
(略)	(略)
	<p style="text-align: center;"><u>附 則</u></p> <p>この内規は、平成8年4月1日から実施する。</p>

3. 附属図書館学外者利用内規

富山大学附属図書館学外者利用内規の一部改正

改正理由

- 1 学外利用者の利用手続きを簡素化し、利用者の拡大を図るため、所要事項を改める。
- 2 字句の整備を行う。

制定年月日

平成8年3月8日

富山大学附属図書館学外者利用内規改正案対照表

現 行	改 正 案
(略)	(略)
<p>(利用者の範囲)</p> <p>第2条 学外者で図書館を利用することができる者（以下「利用者」という。）は、次に掲げる者とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 国立大学図書館間共通閲覧証を提示した者 (2) <u>他の公共機関等に属する者で所属機関長の依頼状を提出した者</u> (3) 本学の職員の紹介状を提出した者 (4) 本学の元職員 (5) 本学の卒業生 (6) <u>その他学術に関する研究調査又は学習を目的とする一般市民</u> 	<p>(利用者の範囲)</p> <p>第2条 学外者で図書館を利用することができる者（以下「利用者」という。）は、次に掲げる者とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 国立大学図書館間共通閲覧証を提示した者 (2) <u>他の機関等に属する者で所属機関長の依頼状を提出した者</u> (3) 本学の職員の紹介状を提出した者 (4) 本学の元職員 (5) 本学の卒業生 (6) <u>その他学術研究・調査又は学習を目的とする一般市民</u>
(略)	(略)
<p>(利用サービスの範囲)</p> <p>第4条 利用者は、前条の図書を館内の指定された<u>場所</u>で閲覧することができる。</p> <p>2 <u>館外貸出は、原則として行わない。ただし、館長が特に認めた場合は、この限りでない。</u></p> <p>3 利用者は、富山大学附属図書館文献複写規則により文献複写をすることができる。</p>	<p>(利用の範囲)</p> <p>第4条 利用者は、前条の図書を館内で閲覧することができる。</p> <p>2 利用者は、学術研究・調査のため、特に<u>図書の貸出を必要とする場合は、館長の許可を得て貸出を受けることができる。</u></p> <p>3 利用者は、必要に応じて、<u>文献及び学術情報等についての参考調査を図書館に依頼することができる。</u></p> <p>4 利用者は、富山大学附属図書館文献複写規則により文献複写を依頼することができる。</p>

現 行	改 正 案
<p>(利用時間) 第5条 前条の規定による閲覧及び文献複写の利用時間は、規則及び富山大学附属図書館利用内規の定めるところによる。</p> <p>(利用手続) 第6条 第2条第4号又は第5号の利用者は、<u>閲覧窓口備付けの申込書により、館長の許可を受けるものとする。</u></p> <p>2 第2条第6号の利用者は、原則としてあらかじめ利用目的及び利用希望図書等を記入した往復葉書により、<u>館長の許可を受けるものとする。</u></p> <p>3 前項の利用者は、入館に際し、<u>館長の許可を受けた葉書を提出するものとする。</u></p> <p>4 利用者は、<u>継続的利用が必要なときは、所定の申請書を提出し、閲覧証の交付を受けることができる。</u></p> <p>(指示遵守) 第7条 利用者は、<u>係員の指示に従わなければならない。</u></p> <p>(略)</p> <p>(利用禁止) 第9条 館長は、この内規に違反した利用者に対し、<u>利用を禁止することができる。</u></p> <p>(略)</p>	<p>(利用時間) 第5条 前条の規定による閲覧、<u>文献複写等の利用時間は、規則及び富山大学附属図書館利用内規の定めるところによる。</u></p> <p>(利用手続) 第6条 利用者は、入館に際し、<u>身分を証明するものを提示し、所定の利用申込書を提出して館長の許可を受けるものとする。</u></p> <p>2 利用者は、<u>継続して図書館を利用しようとするとき又は図書の貸出を受けようとするときは、所定の申請書を提出し、附属図書館利用証の交付を受けなければならない。</u></p> <p>(遵守事項) 第7条 利用者は、<u>図書館内では静粛を保ち他の利用者に迷惑をかけないよう係員の指示に従わなければならない。</u></p> <p>(略)</p> <p>(利用制限) 第9条 館長は、この内規に違反した利用者に対し、<u>利用を停止若しくは禁止することができる。</u></p> <p>(略)</p> <p>附 則 <u>この内規は、平成8年4月1日から実施する。</u></p>

全国国立大学大型コレクション案内

(平成7年4月～平成8年3月)

下記の大学より大型コレクションについて、利用の案内がありましたのでお知らせいたします。これらのコレクションの案内や、資料の利用について参考係へお尋ね下さい。内容については、所蔵大学図書館の案内によるものです。

大 学 名	資 料 名
横浜国立大学	東寺百合文書(写真複製版) い函 ～ 乙外函 213冊
宇都宮大学	1990年世界農林業センサス『農業集落カード』(マイクロフィッシュ版) 全都道府県 1式(集落数 133,762件 シート枚数 6,395枚)
一橋大学	International Law. マイクロフィッシュ版 (国際法研究文献コレクション)
鳥取大学	International Population Census Publication, Asia : Years 1945-1967, Post 1967. マイクロフィルム版 (世界センサス集成, アジア)
愛媛大学	The Bibliotheca Shakespeariana, in 28 units マイクロフィッシュ版 (シェクスピアとその時代)
佐賀医科大学	The History of Nursing, complete set. マイクロフィッシュ版 (看護学の歴史)
北海道大学	Nazismus Studium (ナチズム研究コレクション)
茨城大学	Foreign Office File : Japan Correspondence, 1905-1945. (英国外務省文書: 日本関係コレクション)
神戸大学	ベルギー・オランダ経済史コレクション
東京水産大学	Makacological basic reference collection. (軟体動物学に関する基本文献コレクション)

1996年外国雑誌案内

<新規購入外国雑誌>

Applied geochemistry
Aviation week and space technology
Berichte zur deutschen Landeskunde
British journal of social work
Business lawyer
Chromosome research
Discourse and society
Economies et societies
Environmental and resource economics
Episodes
International journal of invertebrate reproduction and development
International journal of modern physics A
Journal of computational physics
Journal of general management
Journal of marketing channels
Journal of pragmatics
Journal of transport economics and policy
Journal of vegetation science
Mineraleum deposita
Modern physics letters A
Paleontology
Pragmatics
Popular music
Review of political economy
Semiotica
Social work
Transportation research Pt.A
Trends in ecology and evolution
Исторический Архив

<購入中止外国雑誌>

Bioconjugate chemistry
Biotechnology progress
British journal of sociology of educations
Freshwater biology
IMM Abstracts
International journal of production research
International journal of science education
Ironmaking and steelmaking
Journal of range management
Journal of research in science education
Journal of wildlife management
Journal of visualization and compute animation
Kursbuch
Language & communication
Long range planning
Neue Hefte fur Philosophie
Nuclear fusion
Personal
Process and chemical engineering
Separation science and technology
Social studies of science
Vibrational spectroscopy
Международная жизнь
Российские вести

図書館関係会議

(平成7年10月～平成8年3月)

- 第3回年史編纂委員会
期日 平成7年10月3日
場所 附属図書館会議室
- 第4回年史編纂項目・構成等検討小委員会
期日 平成7年12月22日
場所 附属図書館会議室
- 第4回附属図書館商議会
期日 平成7年10月5日
場所 附属図書館会議室
- 平成7年度国立大学附属図書館事務部長会議
期日 平成8年1月18日
場所 東京 如水会館
- 第1回附属図書館機能強化検討小委員会
期日 平成7年10月23日
場所 附属図書館会議室
- 第4回年史編纂委員会
期日 平成8年1月25日
場所 附属図書館会議室
- 第1回年史編纂項目・構成等検討小委員会
期日 平成7年11月2日
場所 附属図書館会議室
- 第6回附属図書館商議会
期日 平成8年1月29日
場所 附属図書館会議室
- 第2回附属図書館機能強化検討小委員会
期日 平成7年11月6日
場所 附属図書館会議室
- 第5回年史編纂項目・構成等検討小委員会
期日 平成8年2月15日
場所 附属図書館会議室
- 平成7年度北信越地区国立大学附属図書館事務(部・課)長会議
期日 平成7年11月29日～30日
場所 いこいの村富山
- 第7回附属図書館商議会
期日 平成8年2月20日
場所 附属図書館会議室
- 第5回附属図書館商議会
期日 平成7年11月16日
場所 附属図書館会議室
- 平成7年度第2回書香編集委員会
期日 平成8年2月20日
場所 附属図書館会議室
- 第2回年史編纂項目・構成等検討小委員会
期日 平成7年11月17日
場所 附属図書館会議室
- 第8回附属図書館商議会
期日 平成8年3月8日
場所 附属図書館会議室
- 第3回年史編纂項目・構成等検討小委員会
期日 平成7年12月1日
場所 附属図書館会議室
- 第6回年史編纂項目・構成等検討小委員会
期日 平成8年3月22日
場所 附属図書館会議室
- 第3回附属図書館機能強化検討小委員会
期日 平成7年12月11日
場所 附属図書館会議室

平成 8 年 4 月から 日曜開館（授業期）を実施

附属図書館では、従来の授業期の土曜開館に加えて、平成 8 年 4 月から授業期の日曜開館（開館時間 12 時 30 分～16 時 30 分）を行います。

どうぞご利用ください。

平成 8 年度 附属図書館開館・休館予定表

4 月							5 月							6 月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
		1	2	3	4	5	6				1	2	③	4							1
7	8	9	10	11	12	13	⑤	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	
28	⑨	30					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	
														30							

7 月							8 月							9 月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
		1	2	3	4	5	6					1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	
14	15	16	17	18	19	⑩	11	12	13	14	15	16	17	⑮	16	17	18	19	20	21	
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	22	⑮	24	25	26	27	28	
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31	29	30						

10 月							11 月							12 月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	5						1	2	1	2	3	4	5	6	7
6	7	8	9	⑩	11	12	③	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14	
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21	
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	⑮	22	⑮	24	25	26	27	28	
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	29	30	31					

1 月							2 月							3 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	4							1							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	⑮	16	17	18	9	10	⑪	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	⑮	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28		23	24	25	26	27	28	29
														30	31					

- 通常開館 8:30-20:30（工学専門図書室 8:30-20:00）
- 土日開館 12:30-16:30（1-3 月は新館増築に伴う本館改修工事のため中止）
- 短縮開館 8:30-17:00（1/17(金):工学専門図書室は 8:30-12:00）
- 休館 *なお、1-3 月は新館増築に伴う本館改修工事のため、さらに大幅に臨時休館する予定です。その都度、掲示等で案内しますのでご注意ください。